

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年06月23日

計画の名称	安芸高田市公共下水道（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）												
交付対象	安芸高田市												
計画の目標	ストックマネジメント計画等に基づき、計画的な改築更新を行い、安心・安全な市民生活の確保を目指します。 気候変動の影響を考慮し見据えた事前防災を計画的に進めるため、雨水管理総合計画を策定する。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	897	A	890	B	0	C	7	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0.78	%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和2年	令和4年	令和6年
1	向原浄化センターの長寿命化対策工事の実施率を75%（R2当初）から100%に向上させる。（R6末）に向上させる。 向原浄化センターにおける長寿命化対策工事実施率 長寿命化対策工事済の箇所（件）/長寿命化対策の対象箇所（件）	75%	100%	100%
2	向原浄化センターの耐震対策工事の実施率を75%（R2当初）から100%に向上させる。（R6末）に向上させる。 向原浄化センターにおける耐震対策工事実施率 耐震対策工事済の箇所（件）/耐震対策の対象箇所（件）	75%	100%	100%
3	甲田浄化センターのストックマネジメント対策工事の実施率を0%（R2当初）から75%に向上させる。（R6末）に向上させる。 ストックマネジメント対策工事実施率 ストックマネジメント対策工事済の箇所（件）/ストックマネジメント対策の対象箇所（件）	0%	50%	75%
4	甲田浄化センターの耐震対策工事の実施率を0%（R2当初）から100%に向上させる。（R6末）に向上させる。 耐震対策工事実施率 耐震対策工事済の箇所（件）/耐震対策の対象箇所（件）	75%	75%	100%
5	雨水管理総合計画の策定率を0%（R2当初）から50%に向上させる。（R6末）に向上させる。 雨水管理総合計画策定 雨水管理総合計画策定済の箇所（件）/雨水管理総合計画策定の対象箇所（件）	0%	0%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																						
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況						
		一體的に実施することにより期待される効果																				
		備考																				
下水道事業																						
下水道事業	A07-001	下水道	一般	安芸高田市	直接	安芸高田市	終末処理場	改築	ストックマネジメント支援事業(吉田浄化センター他)	機能診断	安芸高田市						45	策定済				
		下水道ストックマネジメント計画																				
	A07-002	下水道	一般	安芸高田市	直接	安芸高田市	終末処理場	改築	ストックマネジメント支援事業(吉田浄化センター他)	水処理施設(3施設)改築更新他	安芸高田市						500	策定済				
		下水道ストックマネジメント計画																				
	A07-003	下水道	一般	安芸高田市	直接	安芸高田市	終末処理場	改築	ストックマネジメント支援事業(吉田浄化センター他)	水処理棟耐震対策他	安芸高田市						120	策定済				
		下水道ストックマネジメント計画																				
下水道事業	A07-004	下水道	一般	安芸高田市	直接	安芸高田市	終末処理場	改築	長寿命化支援事業(向原浄化センター)	水処理棟耐震対策他	安芸高田市						85	策定済				
		下水道ストックマネジメント計画																				
	A07-005	下水道	一般	安芸高田市	直接	安芸高田市	終末処理場	改築	長寿命化支援事業(向原浄化センター)	水処理施設(980m ³ /日)改築更新他	安芸高田市						100	策定済				
		下水道ストックマネジメント計画																				
	A07-006	下水道	一般	安芸高田市	直接	安芸高田市	-	-	下水道施設耐水化計画策定	下水道施設の耐水化計画策定	安芸高田市						10	-				
		下水道ストックマネジメント計画																				

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	安芸高田市	直接	安芸高田市	-	-	雨水管理総合計画策定	雨水管理総合計画の策定	安芸高田市				30	-					
															小計	890					

C 効果促進事業

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

安芸高田市下水道課にて実施

事後評価の実施時期

事業終了後

公表の方法

市ホームページにより公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

向原浄化センター長寿命化対策工事を完成させ、施設の維持管理の向上となった。
雨水管理総合計画の策定進捗率の目標値（50%）を達成できた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

甲田浄化センターのストックマネジメント対策工事及び耐震工事は、時間計画保全で計画していた設備であり健全であったため、先行的に向原浄化センターを整備し
ため目標値どおりとならなかった。劣化状況等を注視し、次期対策に反映させる。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	
2	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	
3	最終目標値	75%	甲田浄化センターは、時間計画保全で計画した設備が健全であったため、向原浄化センターを先行的に整備した。
	最終実績値	25%	
4	最終目標値	100%	甲田浄化センターは、時間計画保全で計画した設備が健全であったため、向原浄化センターを先行的に整備した。
	最終実績値	25%	
5	最終目標値	50%	
	最終実績値	50%	